

『 ぱんだより 』

※パンダからのお便りという意味で「ぱんだより」と名付けました。
 スパークスのアジア地域における情報発信レポート
 第22号(2009年1月5日)「アジアに賭けた日本の食文化」



行列の出来るラーメン屋

香港の国際空港に降り立つと思わず目を奪われる行列があります。その行列は、「味千ラーメン」、出国する前に食べておきたいという“食いん坊香港人”が群がっているのです。

味千ラーメンは日本の熊本県発祥のチェーン店で、香港では知らない人はいないというぐらいの人気です。

同社が香港に進出したのは、12年前の1996年のことで地元企業との提携で店舗を増やし続け、今では香港で28店舗、中国では約40店舗にまで事業を拡大しています。

海外拠点においても看板商品の豚骨ラーメンの味は変えません。

ただし、メニュー、価格は現地の経営陣に委ねています。現地を深く理解した上でのビジネスが成功のポイントなのかもしれません。



重光産業（味千日本）



AJISEN CHINA HOLDINGS LTD



苦境の外食チェーンを救う香港の“日本食ブーム”

現在、香港では日本食が大ブームとなり、ラーメンをはじめ回転寿司や居酒屋などが不況を吹き飛ばす勢いで事業展開しています。日系大手回転寿司チェーンも進出していますが、いずれもランチやディナータイムには行列になっています。

最近5店舗目をオープンしたある回転寿司チェーン店は、「ローカルの寿司店が多い中、日本人の寿司職人がいることで、本格的なのがウリになっています。握りは2貫1皿で9～45香港ドル(135円～675円)と日本と比べても安くはないのですが、こんな不況でもここでは売上げが好調です。」とのこと。また、今のところ中国本土への出店予定はないものの“食の都”香港で通用すれば、太鼓判を押されたようなもの。巨大マーケット中国への進出の着実な足がかりになっている」として、中国本土進出のチャンスをうかがっているようです。

居酒屋では、「魚や一丁」や「笑笑」が進出しているほか、ファミリーレストランではイタリアン・レストランチェーンの「サイゼリヤ」が進出を果たしています。

日本の外食チェーン店が我先にと香港へ進出している背景には、昨今の国内のロードサイド(郊外)の外食チェーンの売上が不振であることや、飲食業界の競争がますます激化していることなどがあります。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『 ぱんだより 』

スパークスのアジア地域における情報発信レポート



日本食大ブームの経済効果

香港における日本食ブームは、実は日本にとって思わぬ経済効果をもたらしているようです。というのも、日本食の美味しさを知った香港人が、日本に観光客として押し寄せているようなのです。

特に、2008年の春より羽田ー香港の定期チャーター便が就航したことで、香港からの観光客が急増し、観光業界としても注目しているようです。こうした観光客は、個人旅行はもちろんですが、団体旅行での利用も多いようです。

業界では、香港をビジット・ジャパン・キャンペーン (VJC) の重点市場として位置づけ、訪日旅行者拡大のための様々な施策も講じられています。

訪日客の急増

日本政府観光局が発表したデータを見ると、全訪日客数は対前年同月比▲5.9%と大きく落ち込んでいます。国別では、韓国人の訪日客数が同▲15.2%と各国中最低で、米国人の訪日客数も同▲14.3%となっています。

それとは対照的に、香港からの訪日客数は対前年同月比プラス42.4%増の4万5,600人と、驚異的な伸びとなっています。ちなみに2008年1月～10月までの香港からの訪日客数は、累計約47万2,000人と、前年同期比35.1%増となっています。

世界景気の悪化で日本も含めてアジア全体が影響を受けていますが、こうした香港からの旅行客増加のデータを見ると、本当に不況なのか、といった錯覚に陥ります。

訪日外客数(2008年10月)



(編集後記) 新宿の味千ラーメンに行ってみました。メニューの多さに驚きながらも、結局元祖豚骨ラーメンを選びました。臭みが無くあっさりとした後味が特徴です。サイトメニューの餃子も非常に美味しかったです。日本では行列は出来ていませんでしたが、アジアから団体のお客様も訪れているのを見て、これが不況をも乗り越える味と感じました。



(見に行っちゃいな)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。